

# 本日の上映作品から・・・

観客賞エントリー作品13本(日本初公開・愛知初公開)

## 私の少女時代

### 障害者の生きぬく力と健常者たちの支える力

石子 順 映画評論家

中国障害者連合会の女性会長チャン・ハイディーが自分の小説「車椅子の上の夢」を脚色。フェン・ゼンジ監督とその妻でプロデューサー兼監督のチャオ・ホイリーとが共同して撮った障害者映画2作目である。

1960年代後半。小さい時から下半身麻痺で学校にも行けなかった少女ファンダン。ある日、アコーディオンでソ連歌曲が聞こえた。窓越しに見るとかっこいい青年が弾いていた。身体の不自由な少女と青年の純愛が芽生え、それを文化大革命がはばむ。

内外の文化を否定・破壊する文革は焚書も行った。その本をシャツのしたにかくしたリージャンは見つかって監禁される。ファンダンに持っていかうとしたためだ。やがてリージャンは草原地帯に、ファンダンも両親と小さな村に下放された。ファンダンとリー

ジャンとの別れの握手のクローズアップが切ない。◇スタッフ  
監督：チャオ・ホイリー、フェン・ゼンジ  
製作：チャオ・ホイリー  
脚本：チャン・ハイディー  
撮影：スン・ミン  
◇キャスト  
ファンダン/リー・イーシャオ  
リージャン/ワン・イー  
◇チャオ・ホイリー&フェン・ゼンジ監督



## テンバ 希望の少年 Themba - A Boy Called Hope

### 絶望の中で「希望」は輝く

渋谷 哲也 東京国際大学 ドイツ映画研究

テンバは南アフリカのコサ語で「希望」を意味する。本作はこの「希望」という名を持った少年の物語だ。実は原作小説がある。2006年ドイツのワールドカップ開催に合わせてドイツで出版された同名小説である。著者ルッツ・ヴァン・ダイクは元々ドイツ人だがオランダ国籍を得て様々なマイノリティ問題を扱う小説を発表している。「テンバ」は南アフリカ共和国における貧困、DV、そしてエイズの蔓延を描きながら、その逆境の中で夢をつかもうとするサッカー少年テンバの成長物語である。やがて2010年、南アでのワールドカップ開催を機にこの映画化が実現した。監督ステファニー・シチョルトは南ア出身でありドイツ映画制作を学んでいる。彼女は原作を読んですぐに映画化を決断した。「この話はマラドーナやジダンのような現実をベースにした物語です。貧困から抜け出してサッカーの夢を

追いかけ、それを実現するのは。」◇スタッフ  
監督・脚本：ステファニー・シチョルト  
◇キャスト  
テンバ/ナット・シンゴルタンド/パトリック・モフォケン  
◇ステファニー・シチョルト監督



1963年、南アフリカ トランスバル州生まれ。脚本家、プロデューサー・監督。01年ヨハネスブルグのストリートチルドレンを題材にした「Malunde」がバミュダ国際映画祭で特別賞を受賞。2作目となる本作でエムデン国際映画祭最高賞を獲得した。テレビ映画の脚本・演出も手がける。

## 日本映画名作

### 告白

2010年/106分/監督：中島哲也

「生徒に娘を殺された」という女教師の告白からはじまり、事件に関わる人物たちの独白形式で構成される衝撃の物語。主人公は教え子への、復讐宣言し、その目的は着実に果たされる。09年本屋大賞を受賞した同名ベストセラー小説を「嫌われ松子の一生」の中島監督が映画化。



名古屋芸術大学 NAGOYA UNIVERSITY OF ARTS

## 名古屋観光ホテル

## 悲しみのミルク The Milk of Sorrow

### アンデス社会の広がり と 深みに迫る映画

太田昌国 民族問題研究家

主人公の女性ファウスタの母親は、住まいのある山岳農村部が、政府と反政府ゲリラが激しい暴力で応酬し合う中心地になったとき、何者かに陵辱された。殺された夫のペニスに口に突っ込まれるほどの辱めも受けた。これは、5世紀前ヨーロッパ人がやってきて、集団的な強姦を含めた暴力によってこの地が征服されたという、先住民族にとっての癒しがたい記憶に繋がるものである。苦しみと哀しみを歌にして、母は死んだ。娘は、母が体験した苦しみを通して娘に伝わると信じるアンデス山岳民である。男たちからわが身を守るために、臆に、ジャガイモを埋め込んでいる。ジャガイモは生きていて花が咲き、葉が茂る。ときどき、それを切り落とさなければならない。そ

れは、下劣な男からわが身を守る盾であり、社会に対してわが身を閉ざす蓋でもある。◇スタッフ  
監督・製作・脚本：クラウディア・リョサ  
撮影：ナターシャ・ブレリア  
◇キャスト  
ファウスタ/マカリ・ソリエル  
アイダ/スシ・サンチェス



◇クラウディア・リョサ監督  
1976年、リマ生まれ。90年代後半よりスペイン、マドリードの映画学校、その後NYの大学で映画制作を学ぶ。2作目の本作で第59回ベルリン国際映画祭金熊賞を獲得。

## 山川菊栄の思想と活動

### 一姉妹よ、まずかく疑うことを習え

今につながる女たちの熱き思い 山上千恵子 映画監督

撮影を始めた頃、私もスタッフも菊栄が評論集だけでなく新聞、雑誌、文芸誌での社会時評、評論・コラム、翻訳、さらに檄文、テーゼなど多くの著書・著作を残しているのに驚いた。菊栄は男女平等、人権、母性、性差別など多岐にわたるテーマを統計的分析から理論を引き出す社会科学的理論家であった。社会主義弾圧の時代、男性優位社会の中での思想と活動を執筆活動を積み重ねることで描いてみようと思った。

菊栄は社会主義者・山川均と自主・自立の行き方を生活のなかでも実践し、妻、夫としてだけでなく同じ方向を目指す同志として40年を共に生きた。その暮らしぶりが著書と同じく大量に残されたスナップ写真のなかに見える。凛とした理論家、活動家とは違う素のままに屈託のない表情をした菊栄がい

る。◇監督・脚本：山上千恵子  
エグゼクティブプロデューサー・撮影・構成・編集：山上博己



◇山上千恵子監督  
80年代より映像制作を始め、1990年、非営利のビデオグループ Work-inn を創設。01年「Dear Tari」が第3回ソウル女性映画祭アジアショートコンペティションで観客賞を受賞する。04年、女たちの歴史プロジェクト第一回作品「30年のシスターフッド-70年代ウーマンリブの女たち」(共同監督：瀬山紀子)を発表。02年より2010年まで「波をつくる女たち-女たちの映像祭・大阪」フェスティバルディレクターを務める。

## 2 lines 私、妊娠しました 2 lines

### 妊娠によって変わる体、生活、人生

チミン 映画監督

2009年7月の最後の日。一日二日とやって来ない生理にふと不安を覚え、恋人に妊娠検査薬を買って来て欲しいと頼んだ。数年間、不安な思いで妊娠検査薬を使用してきたが、2本の線を見たことはなかった。裏返しの妊娠検査薬を見つめながら、今度だけ違えば、今だけ違えば、次は必ず喜んでこの状況を受け入れますと祈った。あまりにもはっきりした2本の線が現れたとき、私は泣きも笑いもしなかった。その2本の線からは、なんの現実感も感じられなかったからだ。病院に向かう途中、私は完全に宙に浮いていて、病院では結婚「有」にマルを

つけた。◇スタッフ  
監督・脚本・編集：チミン  
撮影：キョン・ファソン  
音響：ヤン・スヒョ  
◇チミン監督



チュ・ヒョンスク監督のドキュメンタリー映画「She Is」(07)の助監督を務めたことから映画界に入る。ドキュメンタリー「She Saw Spring」(07)が第10回ソウル国際女性映画祭アジア・ショートフィルム&ビデオ・コンペティション部門で特別賞を受賞。

震災被災地支援  
一階交流サロンで開催中  
おすすめ東北名産品

宮城県：  
味佳味噌のゆべし



福島県：  
会津味噌芳醇香



名古屋学芸大学

中北薬品株式会社

豊田通商株式会社

TOYOTA

株式会社 スズケン

スギ薬局 SUGI PHARMACY CO., LTD.